



静岡県偕行会東京研修

柴田 晃次（陸自69）

静岡県偕行会（阿部会長陸自57）では一昨年、昨年に続き恒例行事となった東京研修を3月16日に実施した。

内容は、防衛省等の見学に続き、靖國神社昇殿参拝及び遊就館見学、千鳥ヶ淵墓苑参拝の後、偕行社における意見交換会である。

移動は静岡地方協力本部の支援を受け、マイクロバスにて実施。参加者は役員のほか、新規会員を主に18名（賛助会員3名を含む）で、定刻通り市ヶ谷に向けて出発。

3月とはいえ出発時の御殿場はまだ肌寒いくらいだった。車中では旧知の方が多いものの、自己紹介から始まり和やかな雰囲気で行進。乗車間休む間もなく各研修予定場所におけるポイントについて、阿部会長の教育が数度にわたり実施され、短時間の研修効果を上げるべく準備を整えた。

首都高速では毎度の渋滞にあったものの、概ね予定通り市ヶ谷に到着。

市ヶ谷では、駐屯地時代との様変わり、

